

ま

や

N

E

W

S

祝 就役



護衛艦「まや」について

「まや」は、海上自衛隊7隻目のイージス戦闘システム搭載護衛艦です。こんごう型、あたご型に次ぐ、まや型（まや、はぐろ）の1番艦として、令和2年3月に就役しました。本艦は、イージス武器システムにおける対空戦闘能力のみならず、対弾道ミサイル戦闘、対水上戦闘、対潜水艦戦闘においても、優れた能力を誇る護衛艦です。



初代「摩耶」
(日清～日露戦争)



二代目「摩耶」
(第二次世界大戦)



ロゴマークの由来

黒地に金色：自衛艦の気高さ、力強さ
 錨と桜：海自の伝統と志
 連なる峰々：六甲山地
 摩耶山から四方が見渡せることから、イージス艦の全方位警戒と、盾としての象徴を表します。

諸元一覧

起工	平成29年4月17日
進水	平成30年7月30日
就役	令和 2年3月19日
建造所	JMU 横浜事業所磯子工場
全長/幅/深さ	170m / 21m / 12m
排水量	8,200t
定員	約300名
主機	ガスタービン2基 / 推進電動機2基
推進器	可変ピッチプロペラ 2基
軸出力	50,700kw (69,000馬力)/2軸
速力	最大時速 約55 km/h

艦名の由来

イージス艦の艦名には、山岳名が使われており、「まや」は兵庫県神戸市、六甲山地の中央に位置する「摩耶山」に由来します。また、海軍時代から数えると、三代目「まや」となります。

自衛艦命名書
 本艦をまやと命名する
 平成三十年七月三十日
 防衛大臣 小野寺五典

各種兵装

Weapons

※ 各装備の詳細は、
 次号以降で紹介していきます。

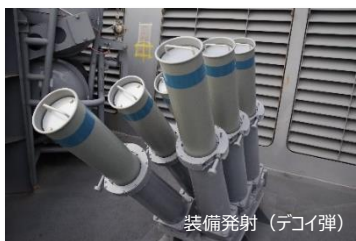




装備発射（短魚雷）



装備発射（主砲）



装備発射（デコイ弾）



進水式



進水式





※ 写真・図・資料・その他の無断転載はご遠慮お願い致します。